

④ 開設市町村

保原町、福島市、郡山市、白河市、会津若松市、田島町、大熊町、いわき市

⑤ 会 場

○基礎課程（県内4会場）

県北地区（1） 県中地区（1）
会津地区（1） 相双地区（1）

○専門課程（県内6会場）

県北地区（1） 県中地区（1）
県南地区（1） 会津地区（1）
南会津地区（1） いわき地区（1）

⑥ 学習内容及び定員

○基礎課程 158人

歴史、園芸、国際理解、芸術、高齢者の生活、
高齢者の健康

○専門課程

園芸、郷土史、文学、風俗・習慣

4 高齢者人材活用事業

(1) 高齢者人材登録会（期日・会場・参加者数）

期 日	会 場	参加者数
5月18日(金)	自治会館	53
6月6日(水)	郡山合同庁舎	45
5月16日(水)	白河合同庁舎	32
5月18日(金)	会津若松合同庁舎	57
6月1日(金)	田島合同庁舎	40
5月18日(金)	原町合同庁舎	36
6月1日(金)	いわき市文化センター	90

(2) 高齢者人材名簿への登録と周知

① 高齢者人材登録研修終了者355名を高齢者人材名簿に登録した。

指 導 内 容	登録者数
ア 生活伝承文化に関するもの	26人
イ スポーツ、健康増進に関するもの	55人
ウ 社会奉仕活動、団体活動に関するもの	17人
エ 教養の向上、学習に関するもの	141人
オ 趣味、生活文化、生活技術に関するもの	116人

② 高齢者人材名簿を作成し、市町村教育委員会、公民館、社会教育関係団体、小・中・高等学校に配布し、人材登録者の周知に努めた。

(3) 高齢者人材登録者の活用

① 登録者を市町村教育委員会、公民館等の社会教育施設、社会教育関係団体及び学校等が実施する次の事業・活動の講師・助言者・指導者として活躍した。

ア 学級・講座等での指導

イ 子ども会、青年会、婦人会、老人クラブ、PTA等の社会教育関係団体での指導

ウ 社会教育施設などの事業での指導

エ 小・中・高等学校における社会教育活動での指導

② 登録者の活用の実績（登録者355人）

対象者 指導分野	少 年	青 年	成 人	婦 人	高 齢 者	そ の 他	計
ア生活伝承文化に関するもの	回 87	回 51	回 107	回 79	回 49	回 6	回 379
イスポーツ、健康増進に関するもの	543	1	273	129	551	174	1,671
ウ社会奉仕活動、団体指導に関するもの	59	5	118	25	28	15	250
エ教養の向上、学習に関するもの	189	40	596	200	211	53	1,289
オ趣味、生活文化、生活技術に関するもの	101	8	1,224	913	785	187	3,218
計	979	105	2,318	1,346	1,624	435	6,807

5 婦人団体後継者養成研修会

(1) 期 日 平成2年6月19日(火)～20日(水)
1泊2日

(2) 会 場 財福島県婦人会館

(3) 参加者 75人

6 婦人学級生研究大会

(1) 期 日 平成2年5月25日(金)

(2) 会 場 いわき市立小名浜公民館

(3) 参加者 459人

7 婦人教育指導者研修会

(1) 期 日

① ブロック研修 平成2年7月3日(火)

② 中央研修(前期) 平成2年7月10日(火)～12日(木)

③ 中央研修(後期) 平成2年10月17日(水)～19日(金)

(2) 会 場

① ブロック研修 各教育事務所ごと 県下7会場

② 中央研修 国立磐梯青年の家

(3) 参加者 99人

対象 原則として年齢45歳未満の婦人で、次の①～③のいずれかに該当し、市町村教育委員会が推薦する者。

① 市町村における社会教育指導員又は婦人教育指導員

② 市町村教育委員会事務局及び公民館等職員のうち、中堅層として今後の活躍を期待される者。

③ 婦人学級、婦人団体、職場等のリーダーとして、現在並びに今後の婦人教育活動の推進が期待され、地域からも信頼のある者。